

海軍公報

第二千四百五十號

海軍大臣官房

昭和十年五月一日(月)

○通牒

官房第一八三六號

昭和十年五月一日

海軍省副官

關係諸官殿

臺灣震災義捐金ニ關スル件通牒

今般臺灣震災ノ爲左記要綱ニ依リ有志ノ義捐金ヲ募集スルコトト相成候條可然御取計相成度

追テ本件ハ次官會議ニ於ケル各省申合ニ依ルモノニ有之

記

- 一、高等官ハ凡ソ俸給月額百分ノ一但シ他ノ資格ヲ以テ既ニ釀出セル向ハ便宜トス
- 二、高等官待遇者ハ前號ニ準ズルコト
- 三、判任官ハ隨意トスルコト(釀出ノ向ハ凡ソ俸給月額二分ノ一程度)

四、釀金ハ各廳ニ於テ之ヲ取纏メ來五月末日迄ニ海軍省經理局(振替貯金口座東京四七六〇二番)ニ拂込ムコト

拂込ノ際振替貯金拂込通知票ノ裏面通信文記載欄ニハ『臺灣震災義捐金』ト記入シ別ニ釀出者金額氏名表(二通)ヲ作製シ海軍省經理局員淺井益一宛送付ノコト

○辭令

○昭和十年五月一日

- 大迫 經弘
- 松崎 正行
- 出水 秀己
- 岡本 安純
- 吉岡 道繁
- 福元 正澄
- 水窪 時雄

海軍公報 第二千四百五十號 昭和十年五月一日

四一三

(各通)

山本	松田	岡本	上賀	竹本	吉田	横山	永嶺	中澤	島田	森田	青井	中村	北村	谷澤	工藤	松下	横手	馬渡	吉井
塩實	清一	忍	行男	忍	進	恒男	忠一	正	久幸	平作	正夫	富男	文雄	文司	球郎	嘉美	輝	力	宣武

任海軍豫備一等兵曹

(各通)

水路部附ヲ命ス	給九級俸	任海軍技手	任海軍豫備一等機關兵曹	小林	鈴木	三谷	永田	大西	谷本	徳永	日野	岡村	西村	遠藤	富田	鎌田	徳重	林	船津	副島
海軍技手		小林		秀雄	一男	悦郎	彰	彦三郎	鈴夫	邦男	千代志	博	久敏	次郎	和雄	政義	榮人	克己	琢磨	綱男

海軍大佐 後藤 輝道
 水路部ニ於ケル海洋及氣象ノ特別調査事務ヲ囑託ス
 同 小熊 文雄
 水路部ニ於ケル編纂事務ヲ囑託ス
 海軍特務中尉 熊野 政吉
 舞鶴要港部工作部ニ於ケル事變關係造兵業務ヲ囑託
 シ報酬月額六拾五圓ヲ給ス
 同 多胡 關太
 舞鶴要港部軍需部ニ於ケル事變關係事務ヲ囑託シ報
 酬月額六拾圓ヲ給ス
 竹上 藤七郎
 (各通) 岡崎 義男
 海軍兵學校ニ於ケル教授ヲ囑託ス
 但シ報酬月額千貳百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト
 ス
 松尾 登
 海軍機關學校ニ於ケル化學教授ヲ囑託ス
 但シ報酬月額千貳百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト
 ス(以上 請海軍省)
 海軍中佐 武節 俊二郎
 第二課勤務ヲ命ス(請海軍省軍務局)

海軍公報 第二千四百五十五號 昭和十年五月一日

○ 雜 款

○軍艦八重山行動豫定	
地名	着
佐世保	五月十二日
有川	五月十四日
武生	五月十五日
嚴原	五月十七日
若松	五月十九日
細島	五月二十一日
清水	五月二十三日
日保	五月二十七日
佐世保	五月二十六日
○特務艦洲埼行動豫定	
地名	着
横須賀	四月二十九日
徳山	五月一日
吳山	五月二日
徳山	五月二日
横須賀	五月六日
○郵便物發送先	
軍艦八重山宛	五月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

四一五

同十七日迄	同	若松
同二十日迄	同	細島
同二十五日迄	同	日出
其ノ後ハ		佐世保

特務艦洲崎宛

五月三	日迄ニ到達見込ノモノハ	徳山
其ノ後ハ		横須賀

○正誤

齊

去月二十五日本欄試験問題發送試験施行期中「第二十三期」ハ「第三十三期」ノ誤、同左記中「所轄長宛」ハ符

○艦船所在

指 ▲印 △ハコホケ
定 ヲ要セズ

○五月一日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張▲、金剛▲、木曾、駒橋、▽那珂、那智、春日、淀

沖風、峯風、矢風、▽潮、隴、曙、浦風

▽伊二三、伊二四▲

富士▲、尻矢、膠州、青島、知床

(鈴谷)

【長浦】

▽殿島

▽秋風、羽風、太刀風、帆風、▽天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五七、呂五八、呂五九

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【館山】

▽澤風▲

【大湊】▽沼風、神風、野風、波風

大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、大鯨、大井、▽天龍、▽白鷹、▽山城、伊勢、扶桑、▽榛名、▽長良、五十鈴、名取、▽阿武隈、▽多摩、▽龍驤、鳳翔、神威

▽夕顔、菊、葵、▽初雪、白雪、▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、皁月、

文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、▽松風、朝風、春風、旗風、▽楡、柿

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、▽呂二八、呂二七、▽呂六八、呂六三、呂六四、▽伊三三、伊二一、▽伊五二、伊五一、伊六八、▽伊五七、伊五六、伊五八、▽伊三、伊一、伊二、▽伊五、伊四

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、間宮、鳴戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】▽陸月、如月、彌生、卯月

【神戸】(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【德山】洲埼

【別府】▽鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▽青葉、古鷹、衣笠、▽神通、▽由良、長鯨、▽赤城、▽響、雷、電、▽漣、狹霧、曉、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、吹雪、磯波、▽有明、夕暮

▽伊五四、伊五三、伊五五、▽伊六〇、伊五九、伊六三、▽伊六四、伊六二、伊六二

鶴見

2162

2163

【舞鶴】吾妻、川内、鬼怒

□若竹、吳竹、早苗

呂二六

友鶴

(鴻)

【佐世保】加賀、霧島、宇治、能登呂、妙高、八重山、

△常磐

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、楡、夕月、望月

呂二五、呂一九、呂三〇、呂三一、

呂三二、□呂六〇、呂六一、呂六二、

□呂六六、呂六五、呂六七、□伊六五、

伊六六、伊六七

□初雁、真鶴、千鳥

敷島、早鞆、佐多、野島

(白露)、(伊七〇)

【福江】△北上

【長崎】羽黒、足柄、出雲

□菊月、三日月

(三隈)

【馬公】□沙風、灘風、島風、夕風、□芙蓉、刈萱

【鎮海】□董、菱、葦

【旅順】□藤、葛、萩、薄

【青島】球磨

【上海】磐手

梅

【南京】鳥羽

【九江】栗

【漢口】對馬、勢多、比良

【長沙】△安宅、二見

【宜昌】保津

【重慶】堅田

【馬尾】蓬

【廈門】朝顏

【汕頭】朝顏

【香港】蟻峨

【廣東】△遠

【テルナテ】△龍田

【メルボルン】△淺間、八雲

【航海中】

隱戸 (四月十五日「ホノルル」發—佐世保へ)

襟裳 (四月十六日「ホノルル」發—佐世保へ)

熱海 (四月二十五日沙市發—上海へ)

比叡 (四月三十日大連發—橫須賀へ)

□白雲、薄雲、叢雲 (四月三十日大連發—吳へ)

(部内限二頁)

2163

海軍公報

第二千四百五十一號

昭和十年五月二日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第一八五六號
當分ノ間軍艦宇治ノ外舷其ノ他各部ノ塗色ニ關シテハ
艦船造修規則第五百十六條中艦艇、特務艦艇ノ塗色ニ
關スル規定ヲ準用ス

昭和十年五月一日

海軍大臣

(諸例則卷二、六六六ノ四三頁參照)

○辭令

(各通) 丹羽 進
岡 精 巳

横須賀海軍航空隊ニ於ケル教務ヲ囑託ス
但シ報酬年額千貳百圓ヲ給シ部内限委任官待遇
ス(請海軍省)

○雜款

○軍艦妙高行動豫定

地名	着	發
佐世保	五月五日	五月五日
唐津	五月五日	五月五日
長濱	五月五日	五月五日
三津濱	五月九日	五月九日
三島	五月十一日	五月十一日
三浦	五月十一日	五月十一日
觀音寺	五月十一日	五月十一日
高松	五月十一日	五月十一日
大坂	五月十六日	五月十六日
小島	五月十六日	五月十六日
須崎	五月十八日	五月十八日
白崎	五月十八日	五月十八日
福岡	五月二十二日	五月二十二日
佐世保	五月二十四日	五月二十四日
佐世保	五月二十八日	五月二十八日

○英國軍艦來航豫定中「サフォーク」ノ部變更
英國軍艦「サフォーク」五月七日神戸出港ノ豫定
(三月二十八日本國參照)

海軍公報 第二千四百五十一號 昭和十年五月二日

四一九

2164

○郵便物發送先

軍艦妙高宛

五月 四	日迄ニ到達見込ノモノハ	佐世保
同 十	日迄ニ同	愛媛縣三津濱
同 十五	日迄ニ同	高松
同 十七	日迄ニ同	大阪(市岡局)
同 二十二	日迄ニ同	大分縣臼杵
同 二十七	日迄ニ同	福岡
其ノ後ハ		佐世保

後備役海軍中佐從五位勳三等小泉才助去月二十八日卒去、來四日午後二時米澤市南谷地小路一六五自宅ニ於テ告別式執行

2165

○艦船所在

▲印ハニハホシノ
指定ヲ要セズ

○五月二日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張▲、金剛▲、木曾、駒橋、▷那珂、那智、春日、淀

沖風、峯風、矢風、□潮、隴、曙、浦風、澤風

□伊二三▲、伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、知床

(鈴谷)

【長浦】▷嚴島

□秋風、羽風、太刀風、帆風、□天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六、□呂五七、呂五八、呂五九

□掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

□大湊▷沼風、神風、野風、波風

大泊

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、大鯨、大井、▷天龍、▷白鷹、▷龍驤、鳳翔

□夕顔、菊、葵、□初雪、白雪、□松風、朝風、春風、旗風

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、□呂二八、呂二七、□呂六八、呂六三、呂六四、□伊二三、伊二一、□伊五二、伊五一、伊六八、□伊五七、伊五六、伊五八

掃七、掃八、掃一〇、□掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、洲崎

(最上)、(呂三三)

【大阪】▷睦月、如月、彌生、卯月

【神戸】(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七三)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【宿毛】□鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▷青葉、古鷹、衣笠、▷神通、▷山良、長鯨、▷赤城

□響、雷、電、□漣、狹霧、曉、□綾波、敷波、浦波、□東雲、吹雪、磯波、□有明、夕暮

□伊五四、伊五三、伊五五、□伊六〇、伊五九、伊六三、□伊六四、伊六一、伊六二

鶴見、間宮、鳴戸

【佐伯】▷榛名、伊勢、神威

【舞鶴】吾妻▲、川内、鬼怒

□若竹、吳竹、早苗

呂二六

友鶴

【佐世保】加賀、霧島、宇治、能登呂、妙高、八重山、

▷常磐

梨、竹、榧、桃、柳、櫻、檜、夕月、望月

呂二五、呂三九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、

伊六六、伊六七

▷初雁、真鶴、千鳥

敷島、佐多、野島

(白露)、(伊七〇)

【福江】北上

【長崎】羽黒、足柄、出雲

▷菊月、三日月

(三隈)

【馬公】沙風、灘風、島風、夕風

【高雄】刈藎

【鎮海】莖、菱、葦

【旅順】藤、葛、萩、薄

【青島】球磨

【上海】磐手

【南京】鳥羽

【九江】栗

【漢口】對馬、勢多、比良

【長沙】安宅、二見

【宜昌】保津

【重慶】堅田

【馬尾】蓬

【廈門】蓼

【汕頭】朝顔

【香港】嵯峨

【廣東】蓮

【作樂地】膠州

【航海中】

隱戸 (四月十五日「ホノルル」發—佐世保へ)

襟裳 (四月十六日「ホノルル」發—佐世保へ)

熱海 (四月二十五日沙市發—上海へ)

早稲 (四月二十九日佐世保發—橫須賀へ)

比叡 (四月三十日大連發—橫須賀へ)

▷白雲、薄雲、叢雲 (四月三十日大連發—吳へ)

▷淺間、八雲 (一日「メルボルン」發—「シドニー」へ)

▷山坂、扶桑、▷長良、五十鈴、名取、▷阿武隈、

▷多摩、▷初霜、初春、子日、若葉、▷長月、水無月、

▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、伊四 (一日長濱沖發)

▷芙蓉 (一日馬公發—福州へ)

▷龍田 (二日「テルナテ」發—「アンボン」へ)

▷掃九 (二日宿毛發—吳へ)

(部内限四頁)

海軍記念日の歌

海軍軍楽隊作曲

〔海軍軍楽隊〕

(一) 我皇國の興廢を
此一戦に擔ひつゝ、
日本海上強敵を
碎き沈めて萬代に
國の礎定めたる
輝く今日の記念日よ。

(二) 尊き血をもものごせぬ
丈夫の忠烈に
祖宗の靈續めむご
我が大君の大勅
いただく胸の高鳴りに
響くも高し波の音。

(三) 明け行く海のはて遠く
輝き渡る日の御旗
船路賑ふ綾波に
伸びゆく海の大日本
四方に八隅に建國の
高き理想を仰ぎつゝ。

(四) 九千萬の民こそり
歴史の巻に刻まれし
榮光高き思ひ出に
心の緒を締むる時、
千載つねに大いなる
正義に奮へ大和魂。

海軍記念日の歌

海軍軍事普及部作歌

海軍軍楽隊作曲

Tempo di Marcia

1. わがわがうごころのものは
2. たふとせきんまの
3. あけしんまの
4. 九一せきんまの

こまのいっせにのちひなつ
まががすきのわをたにひれつ
かれがやしきのまをたにひれつ

(1)

にそふえ つほうちこ んのう かみきた いたはか じやう さいあ うえなひ せんみで をとに

くわのこ ーだをゆろ きほくの しきうひ つめかみ てのよ ぶみはる よこぼと にとんき くいよせ

にたもん のだにぞ いくやい しむすつ ざねみね ぶのくに きたけか

(2)

だかんほ めなこい たりく な るにのる かひたせ

がびかい やくきぎ くもりに けたせふ ふかうる のしをへ きなあや

ねみふま んのきと びかつた よとつま

(3)

海軍公報

第二千四百五十二號

昭和十年五月三日(金)

海軍大臣官房

○通牒

官房第一八七八號

昭和十年五月三日

海軍次官

佐世保鎮守府司令長官
第三艦隊司令長官

海軍集會所ノ件申進

海軍諸例
則登載

左記ニ依リ南支方面行動艦船乗員ノ爲海軍集會所ヲ設
クルコトヲ得ルコトニ定メラレ候

記

一、南支方面行動艦船乗員ノ會議竝ニ陸上ニ於ケル保
健、休養ノ目的ニ供スル爲廈門ニ海軍集會所ヲ置
ク

二、本海軍集會所ハ佐世保鎮守府ノ所管トシ第三艦隊
ニ之ヲ供用ス

三、本海軍集會所ハ下士官兵集會所ノ如ク修養、慰安、
娛樂等ヲ目的トスル乗員ノ團體ニ無償使用セシム

ルヲ例トス

官房第一八七九號

昭和十年五月三日

海軍省副官

海軍諸例
則登載

關係各廳長殿

海峽殖民地各港則申外國陸海空軍人ニ
關スル條項改正ノ件通知

本件ニ關シ左記趣旨ノ規定二月十八日海峽殖民地立法
會議通過ノ上布告セラレタル旨外務省ヨリ通牒有之候

記

海峽殖民地各港則申
外國陸海空軍人

(1) 武裝セル外國陸海空軍人ハ左ノ場合ノ外事務總
長(Colonial Secretary)ノ許可ナクシテ港内ニ於

テ上陸スベカラズ

(イ) 本規定ハ儀式又ハ葬儀ノ爲武裝シテ上陸スル士
官ニ付テハ之ヲ適用セズ

(ロ) 葬儀ノ爲ニ上陸スル武裝弔銃隊ニ付テハ許可ノ與ヘラルルヲ例トス

(2) 一隻若ハ數隻ノ外國軍艦又ハ運送船港内ニ在ルトキハ其ノ乘組タル武裝セザル陸海空軍人ハ事務總長ノ同意ヲ得テ其ノ指定スルコトアルベキ條件ニ從ヒ上陸スルコトヲ得

上陸スル士官ハ劔ヲ帶ブルコトヲ得
若シ多數ノ兵員又ハ隊伍ヲ組メル部隊ヲ上陸セシメントスルトキハ常ニ豫メ事務總長ニ適當ナル通知ヲ爲スベキモノトス

(3) 本則ノ適用ニ付テハ百人ヲ超ユル陸海空軍人ヲ輸送スル船舶ハ之ヲ運送船ト看做ス

(參考)
該當條項

- 新嘉坡港則 第三十六條
- 麻刺加港則 第二十五條
- Dinding 港則 第二十條
- 彼南港則 第二十九條

○ 辭令

○昭和十年四月二十九日
任海軍書記
給六級俸

松岡 又吉

海軍書記 松岡 又吉
佐世保海軍經理部附ヲ命ス(昭和十年四月二十九日海軍省)
依願免本官(同日同) 海軍書記 松岡 又吉

(各通)

- 山内 保三
- 木村 和一郎
- 高橋 米吉
- 難波 正三郎
- 小野 英夫
- 島崎 春海
- 川中 公光
- 土屋 雅一
- 安原 直喜
- 宗像 中八
- 石原 喜平
- 石井 李喜夫
- 野村 親正
- 阿佐 淺一

<p>海軍航空豫備學生ヲ命ス<small>(海軍省)</small> 福田 巽</p>	<p>○雜款</p>	<p>○司令驅逐艦變更 第三驅逐隊司令ハ去月二十二日司令驅逐艦ヲ汐風ヨリ 島風ニ一時變更セリ</p>	<p>○司令潜水艦變更 第六潜水隊司令ハ昨日司令潜水艦ヲ呂號第五十七潛 水艦ヨリ呂號第五十八潜水艦ニ變更セリ</p>	<p>○特務艦佐多行動豫定</p> <table border="1"> <tr> <td>地名</td> <td>着</td> <td>發</td> </tr> <tr> <td>佐世保</td> <td></td> <td>五月五日</td> </tr> <tr> <td>徳山</td> <td>五月六日</td> <td>八日</td> </tr> <tr> <td>佐世保</td> <td>五月九日</td> <td></td> </tr> </table>	地名	着	發	佐世保		五月五日	徳山	五月六日	八日	佐世保	五月九日		<p>○郵便物發送先 特務艦佐多宛</p> <table border="1"> <tr> <td>五月四日迄ニ到達見込ノモノハ</td> <td>佐世保</td> </tr> <tr> <td>同日迄ニ</td> <td>徳山</td> </tr> <tr> <td>其ノ後ハ</td> <td>佐世保</td> </tr> </table>	五月四日迄ニ到達見込ノモノハ	佐世保	同日迄ニ	徳山	其ノ後ハ	佐世保
地名	着	發																					
佐世保		五月五日																					
徳山	五月六日	八日																					
佐世保	五月九日																						
五月四日迄ニ到達見込ノモノハ	佐世保																						
同日迄ニ	徳山																						
其ノ後ハ	佐世保																						
<p>○出發</p> <table border="1"> <tr> <td>佛國出張</td> <td>海軍機關少佐 種子島時休</td> </tr> <tr> <td>五月三日</td> <td>午後零時</td> </tr> <tr> <td>東京發</td> <td>三十分</td> </tr> <tr> <td>横濱發</td> <td>同日</td> </tr> </table> <p>諏訪丸</p>		佛國出張	海軍機關少佐 種子島時休	五月三日	午後零時	東京發	三十分	横濱發	同日	<p> </p>													
佛國出張	海軍機關少佐 種子島時休																						
五月三日	午後零時																						
東京發	三十分																						
横濱發	同日																						

海軍公報 第二千四百五十二號 昭和十年五月三日

四二五

○艦船所在

▲印ハ、ハカリ
指定ヲ要セズ

○五月三日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張▲、金剛▲、木曾、駒橋、▽那珂、那智、春日、淀

沖風、峯風、矢風、▽潮、隴、曙、浦風、澤風

呂五八▲、呂五九▲、▽伊二三▲、伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、知床、早鞆

(鈴谷)

【長浦】▽嚴島

▽秋風、羽風、太刀風、帆風、▽天霧、朝霧、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【大湊】

▽沼風、神風、野風、波風、大泊

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、大鯨、▽天龍

▽夕顔、菊、葵、▽初雪、白雪、▽白雲、薄雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、▽呂二八、呂二七、▽呂六八、呂六三、呂六四、▽伊二三、伊二一、

▽伊五二、伊五一、伊六八、▽伊五七、伊五六、伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】▽陸月、如月、彌生、卯月

【神戸】(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【宮島】大井

【宿毛】▽山城、扶桑、▽長良、五十鈴、名取、阿武隈、▽多摩、▽榛名、伊勢、▽鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▽青葉、古鷹、衣笠、神通、▽由良、長鯨、▽赤城

▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、▽楡、▽松風、旗風、▽響、雷、電、▽漣、狹霧、曉、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、吹雪、磯波、▽有明、夕暮

▽伊三、伊一、伊二、▽伊五、伊四、▽伊五四、伊五三、伊五五、▽伊六〇、伊五九、伊六三、▽伊六四、伊六一、伊六二

問宮、鳴戸、鶴見

【佐伯】 神威

梯

【舞鶴】 吾妻、川内、鬼怒

▽若竹、吳竹、早苗

呂三六

友鶴

(鴻)

【佐世保】 加賀、霧島、宇治、能登呂、妙高、八重山、

▽常磐

梨、竹、樞、桃、柳、檜、檜、夕月、望月

呂三五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、▽呂六〇、呂六一、呂六二、

▽呂六六、呂六五、呂六七、▽伊六五、

伊六六、伊六七

▽初雁、真鶴、千鳥

敷島、佐多、野島

(白露)、(伊七〇)

【三角】 北上

【長崎】 羽黒、足柄、出雲

▽菊月、三日月

(三隈)

【馬公】 沙風、瀨風、島風、夕風

【高雄】 刈萱

【鎮海】 葦、菱、葦

【旅順】 藤、蕙、萩、蕪

【青島】 球磨

【上海】 榎

【南京】 鳥羽

【九江】 栗

【漢口】 對馬、勢多、比良

▽安宅、二見

【長沙】 保津

【宜昌】 堅田

【重慶】 芙蓉、蓬

【馬尾】 朝顔

【廈門】 鯨峨

【汕頭】 膠州

【香港】 膠州

【廣東】 膠州

【作樂地】 膠州

【航海中】

隱戸 (四月十五日)「ホノルル」發「佐世保」

襟裳 (四月十六日)「ホノルル」發「佐世保」

熱海 (四月二十五日)沙市發「上海」

比叡 (四月三十日)大連發「橫須賀」

▽淺間、八雲 (一日)メルホルン「發」シドニー

▽龍田 (二日)テルナテ「發」アンボン

▽龍驤、鳳翔、朝風、春風 (二日)宿毛發「右明灣」

洲崎 (二日)吳發「徳山」

▽呂五七 (二日)長浦發「大湊」

▽白鷹 (三日)宿毛發「吳」

(部内限二百)

海軍公報 第二千四百五十三號

昭和十年五月四日(土)
海軍大臣官房

○令 達

官房第一八八三號

左記ニ依リ海軍經理學校ニ於テ海軍省教育局長主宰ノ

下ニ臨時思想講習ヲ施行ス

左記第二號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ所屬長官ハ講習員ヲ決定シ其ノ官職氏名ヲ五月

二十日迄ニ海軍省教育局長ニ通報スベシ

昭和十年五月四日

海軍大臣

記

一、講習期間

昭和十年六月四日ヨリ七日間

講習員

横須賀鎮守府

吳鎮守府

佐世保鎮守府

高等官 十二名

同 十一名

同 六名

二、講習員募集日時

昭和十年六月四日午前九時

三、旅費

講習開始當日東京着、終了即日發トシテ特別會計
應ニ屬スルモノヲ除ク外請求ヲ俟テ別途配付ス

官房第一九〇三號

昭和十年度ニ於ケル造船造兵事業ニ従事スル職工ノ平

海軍公報 第二千四百五十三號 昭和十年五月四日

四二九

均賃錢ヲ左ノ通定ム 昭和十年五月四日		海軍大臣	
通	常職工	臨時職工	
男工	女工	男工	女工
一九五〇	一〇〇〇	一六〇〇	九〇〇
備考 前表ニ依リ難キトキハ昭和十年五月一日現在平均賃錢ニ海軍工務規則第四十七條第二項ニ依リ承認ヲ得タル金額ヲ加ヘタル額迄増加スルコトヲ得			
○ 辭令 海軍航空豫備學生ヲ免ス <small>(五月四日 海軍省)</small> 山田 了 海軍技手 小林 秀雄 第四課勤務ヲ命ス <small>(海軍水路部)</small>			
○ 雜款			
○司令潜水艦變更 第十三潜水隊司令ハ本月一日司令潜水艦ヲ伊號第二十二潜水艦ヨリ伊號第二十一潜水艦ニ變更セリ		○軍艦駒橋行動豫定	
地名		着	
横須賀	五月九日	五月七日	五月七日
大湊	五月九日	五月十日	五月十日
作路	五月九日	五月十日	五月十日
大湊	五月九日	五月十日	五月十日
青森	六月二十四日	六月二十六日	六月二十六日
作路	六月二十四日	六月二十六日	六月二十六日
大湊	六月二十四日	六月二十六日	六月二十六日
作路	六月二十四日	六月二十六日	六月二十六日
函館	七月二十四日	七月三十日	七月三十日
大湊	七月二十四日	七月三十日	七月三十日
作路	七月二十四日	七月三十日	七月三十日
横須賀	八月二十五日	八月二十七日	八月二十七日
大湊	八月二十五日	八月二十七日	八月二十七日
作路	八月二十五日	八月二十七日	八月二十七日
横須賀	九月二十六日	九月二十六日	九月二十六日
○特務艦知床行動豫定		地名	
着		發	
横須賀	五月十八日	五月十五日	五月十五日
佐世保	五月十八日	五月十九日	五月十九日

吳 二十日
神 二十三日
須賀 二十五日
横 二十三日

○郵便物發送先

軍艦駒橋宛

五月 六日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
同 九日迄ニ 同
六月 十一日迄ニ 同
同 二十五日迄ニ 同
同 二十九日迄ニ 同
七月 二十九日迄ニ 同
八月 二十六日迄ニ 同
同 三十日迄ニ 同
其ノ後ハ 横須賀

特務艦知床宛

五月 十四日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
同 十八日迄ニ 同
同 二十一日迄ニ 同
其ノ後ハ 横須賀

特務艦佐多宛

五月 十四日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
七月 四日迄ニ 同
横濱郵便局氣付(軍艦郵便)

同 二十四日迄ニ 同
同 二十九日迄ニ 同
其ノ後ハ 横須賀郵便局留置
徳山
佐世保

○邦人本邦飛來豫定

一、乗員 阿野勝太郎
二、使用機 クレムイーグル GADSB 百二十馬力
三、目的 日英間飛行
四、航路
東經一〇九度一〇分以西、北緯二四度三〇分以北
ノ海上ヨリ淡水ヲ經テ臺北ニ至リ臺北ヨリ淡水ヲ
經テ上海ヘ上海ヨリ(一)濟州島南方長崎縣富江、野
母崎、口ノ津、太刀洗、大阪、國府津又ハ其ノ西
北ヲ經テ厚木、東京(羽田)ヘ又ハ(二)北緯三十八
度附近ヨリ朝鮮ニ入り概ネ海岸線ニ沿ヒ京城ヘ其
レヨリ大邱、蔚山附近、角島、廣島、大阪、國府
津又ハ其ノ西北ヲ經テ厚木、東京(羽田)ヘ但シ
舊東京市上空ノ航空ハ之ヲ禁止ス

五、離着陸場

(一)上海ヨリ太刀洗廻リノ場合
臺北、太刀洗、大阪、東京(羽田)
(二)上海ヨリ京城廻リノ場合

臺北、京城、蔚山、大阪、東京(羽田)

六、不時着陸場

(一) 上海ヨリ太刀洗廻リノ場合

岡山練兵場、名古屋飛行場、豊橋練兵場

(二) 上海ヨリ京城廻リノ場合

大邱練兵場、岡山練兵場、名古屋飛行場、豊橋練兵場

七、條 件

(一) 帝國領土航空中ハ帝國航空法規ヲ遵守スヘシ

(二) 帝國領土航空中ハ爆藥、兵器、彈藥及寫真機ノ携行ヲ禁ス

(三) 要塞地帯及要塞地帯法第七條ニ定メタル區域並ニ軍港及要港ノ上空ノ航空ヲ禁ス尙本航空路中蔚山

ト角島トヲ連ヌル線以南、長崎縣野母崎、口ノ津及五島列島北端ヲ連ヌル線以北、廣島及横濱ノ南方ハ航空禁止區域ニ付特ニ留意スヘシ

(四) 宇宙品港域軍事取締法ニ定メタル區域ノ航空ヲ禁ス

(五) 前項ノ禁止地帯及指定航空路ノ細部ニ付テハ飛行場長ノ指示ニ從フヘシ

(六) 帝國領土内ニ於ケル最初ノ着陸地ニ於テ其ノ使用機ニ對スル輸入税納付ノ準備ヲ爲シ置クヘシ但シ

一年以内ニ於ケル再輸出ヲ條件トシ輸入税ノ免除ヲ受クル爲關稅額ニ相當スル金錢ヲ供託スルカ又ハ其ノ地在住者ニシテ身元確實ナル者ノ納稅保證書ヲ提出シ得ル準備アルトキハ此ノ限ニ在ラス

八、時 期 追テ通知ス

○艦船所在

指▲印(ハハホ)
定ヲ要セズ

○五月四日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張▲金剛▲木曾、駒橋、▷那珂、
那智、春日、淀、比叡

沖風、峯風、矢風、▷潮、艦、曙、浦風、澤風

呂五八▲、呂五九▲、▷伊二三▲、伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、早瀬

(鈴谷)

【長浦】▷嚴島

▷秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六

▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【大湊】

神風、野風、波風

【青森】▷沼風

長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、

大鯨、▷天龍、大井、▷白鷹

▷夕顔、菊、葵、▷初雪、白雪、▷白雲、

薄雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、▷呂二八、呂二七、▷呂六八、

呂六三、呂六四、▷伊二三、伊二一、

▷伊五二、伊五一、伊六八、▷伊五七、

伊五六、伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▷掃一三、

掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】▷陸月、如月、彌生、卯月

【神戸】(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【宿毛】▷山城、扶桑、▷榛名、伊勢、▷長良、

五十鈴、名取、▷阿武隈、▷多摩、▷鳥海、

摩耶、高雄、愛宕、▷青葉、古鷹、衣笠、

▷神通、▷由良、長鯨、▷赤城

▷初霜、初春、子日、若葉、▷長月、水無月、

阜月、文月、▷疾風、追風、朝風、夕風、

▷楡、柿、▷松風、旗風、▷響、雷、電、

▷漣、狹霧、曉、▷綾波、敷波、浦波、▷東雲、

吹雪、磯波、▷有明、夕暮

▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、伊四、

▷伊五四、伊五三、伊五五、▷伊六〇、

伊五九、伊六三、▷伊六四、伊六一、伊六二

間宮、鳴戸、鶴見

【佐伯】神威

吾妻▲、川内

▷若竹、吳竹、早苗

【舞鶴】

海軍公報 第二千四百五十三號

昭和十年五月四日

呂三六
 友鶴
 (鴻)
 鬼怒
 【濱坂】
 【佐世保】 加賀▲霧島、宇治、能登呂、妙高、八重山、
 ▲常磐
 梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、夕月、望月、
 呂二五、 呂二九、 呂三〇、 呂三一、
 呂三二、 呂六〇、 呂六一、 呂六二、
 呂六六、 呂六五、 呂六七、 呂六五、
 伊六六、 伊六七
 呂初雁、眞鶴、千鳥
 敷島▲佐多、野島
 (白露)、(伊七〇)
 羽黒▲足柄、出雲
 呂菊月、三日月
 (三隈)
 【三角】▲北上
 【有明灣】▲龍驤、鳳翔
 朝風、春風
 【馬公】▲沙風▲灘風▲島風、夕風
 【高雄】▲刈萱
 【鎮海】▲葦、菱、葦
 【旅順】▲藤、葛、薄
 【芝罘】▲菘

【上海】▲磐手、熱海
 梅
 【南京】▲鳥羽
 【九江】▲栗
 【漢口】▲對馬、勢多、比良
 【長沙】▲安宅、二見
 【重慶】▲堅田
 【馬尾】▲芙蓉、蓬
 【廈門】▲朝顏
 【汕頭】▲朝顏
 【香港】▲蟻峨
 【廣東】▲逆
 【アンボン】▲龍田
 【作業地】▲膠州
 【航海中】
 隠戸 (四月十五日)「ホノルル」發—佐世保(へ)
 襟裳 (四月十六日)「ホノルル」發—佐世保(へ)
 ▲淺間、八雲 (一日)「メルボルン」發—「シドニー」(へ)
 呂五七 (二日)長浦發—大湊(へ)
 保津 (三日)宜昌發—兵州(へ)
 球磨 (三日)青島發—芝罘(へ)
 天霧 (三日)長浦發—大船渡(へ)
 朝霧 (三日)長浦發—室蘭(へ)
 知床 (三日)横須賀發—作業地(へ)
 洲崎 (四日)吳發—横須賀(へ)

(部内限ナシ)

海軍公報

第二千四百五十四號

昭和十年五月六日(月)

海軍大臣官房

○雜款

○電話架設

海軍省教育局長海軍少將豐田副武宅(世田ヶ谷區下馬町三ノ五一八)

世田ヶ谷三ノ八一七番

海軍省教育局第一課長海軍大佐高木武雄宅(麴町區麴町一ノ一〇ノ六)

九段 四三六〇番

○事務所移轉

大阪海軍監督官事務所ハ昨五日大阪市東區大川町三十一番地(地下鐵淀屋橋驛西、電話大阪本局三〇二〇番、三〇二一番、三〇二二番)ニ移轉セリ



海軍公報 第二千四百五十四號 昭和十年五月六日

四三五

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セス

○五月六日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、駒橋、▷那珂、那智、春日、比叡

沖風、峯風、矢風、▷湖、隴、曙、浦風

呂五八▲、呂五九▲、▷伊二三▲、伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、早鞆

(鈴谷)

【長浦】

▷嚴島

▷秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六

▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【館山】

▷澤風▲

【大船渡】

▷天霧

【大湊】

▷沼風、神風、野風、波風

▷呂五七

【函館】

▷大泊

【室蘭】

▷朝霧

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、

▷大鯨、▷天龍、▷白鷹

▷夕顔、菊、葵、▷初雪、白雪、▷白雲、

薄雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂二八、▷呂六八、呂六三、

呂六四、▷伊二二、伊二一、▷伊五二、

伊五一、伊六八、▷伊五七、伊五六、

伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▷掃一三、

掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】

▷睦月、如月、彌生、卯月

【神戸】

(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】

▷迅鯨

【江田内】

▷平戸

【宿毛】

▷山城、扶桑、▷榛名、伊勢、▷長良、

五十鈴、名取、▷阿武隈、▷多摩、▷鳥海、

摩耶、高雄、愛宕、▷青葉、古鷹、衣笠、

▷神通、▷由良、長鯨、▷赤城

▷初霜、初春、子日、若葉、▷長月、水無月、

阜月、文月、▷疾風、追風、朝風、夕風、

▷楡、▷榊、▷松風、旗風、朝風、▷響、雷、電、

▷漣、狹霧、曉、▷綾波、敷波、浦波、▷東雲、

吹雪、磯波、▷有明、夕暮

▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、伊四、

▷伊五四、伊五三、伊五五、▷伊六〇、

伊五九、伊六三、▷伊六四、伊六一、伊六二

間宮、鳴戸、鶴見

【佐伯】 神威 吾妻▲川内 若竹、吳竹、早苗 呂二六 友鶴 (鴻)	【西郷】 呂二七	【淀江】 鬼怒	【佐世保】 加賀▲霧島、宇治、能登呂、八重山、▽常磐▲ 梨、竹、榎、桃、柳、榎、檜、夕月、望月 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、 呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、 呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、 伊六六、伊六七	【唐津】 妙高 (白露)、(伊七〇)	【長崎】 羽黒▲、足柄、出雲 伊初雁、真鶴、千鳥 敷島▲、野島	【三角】 北上	【有明灣】 龍驤、風翔 春風	【馬公】 沙風、灘風、島風▲、夕風▲			
【鎮海】 董、菱、葦 藤、葛、薄、萩	【芝罘】 球磨	【上海】 磐手、熱海 鳥羽	【南京】 栗	【漢口】 對馬、勢多、比良 二見	【重慶】 堅田	【馬尾】 芙蓉、蓬	【厦門】 朝顏	【汕頭】 朝顏	【廣東】 選	【作業地】 淺間、八雲 膠州、知床	【航海中】 襟裳 (四月十六日「ホノルル」發—佐世保へ) 洲崎 (四日吳發—橫須賀へ) 安宅 (五日長沙發—漢口へ) 嵯峨 (五日香港發—馬公へ) 淀 (五日橫須賀發—根室へ) 龍田 (五日「アンボン」發—「ダバオ」へ) 劉蒼 (五日高雄發—福州へ) 佐多 (五日佐世保發—徳山へ) 大井 (六日小部灣—神戸へ) 保津 (六日岳州發—沙市へ) 梅 (六日上海發—九江へ) 隱戸 (六日橫須賀發—吳へ)

(部内限二頁)

海軍公報

第二千四百五十五號

海軍大臣官房

昭和十年五月七日(火)

○辭令

○昭和十年五月六日

任海軍助教

近藤 宏

給月俸七拾圓

海軍兵學校附ヲ命ス

海軍助教 近藤 宏

海軍省建築局勤務海軍技手

下川 末吉

横須賀海軍建築部勤務ヲ命ス

海軍省建築局附兼海軍艦政本部附

海軍技手 久保田 玄治

吳海軍建築部勤務ヲ命ス(以上 簡海軍省)

○雜款

○旗艦變更

横須賀警備戰隊司令官ハ昨六日旗艦ヲ那珂ヨリ比叡ニ變更セリ

○司令驅逐艦變更

第三驅逐隊司令官ハ去月二十六日司令驅逐艦ヲ島風ヨリ汐風ニ變更セリ

○驅逐艦浦風行動豫定

地名 着

發

横須賀海 五月十日

五月七日

○特務艦室戸行動豫定變更(四月十六日 本報參照)

地名 着

發

吳世保 五月十日

五月九日

佐世保 五月十三日

五月十五日

吳須賀 五月十七日

五月十九日

長崎 五月二十一日

五月二十三日

佐世保 五月二十四日

五月二十五日

上世保 五月二十九日

五月三十一日

佐世保 六月二日

六月四日

吳世保 六月五日

六月八日

海軍公報 第二千四百五十五號 昭和十年五月七日

四三九

横須賀	十日	十二日
神戶	十三日	十四日
吳	十五日	

○郵便物發送先
 驅逐艦浦風宛
 自今
 (佐世保局氣付)上海

○郵便物發送先變更(四月十六日
 本報参照)
 特務艦室戸宛

五月八日迄	同	吳
五月十一日迄	同	佐世保
五月十四日迄	同	吳
五月十八日迄	同	横須賀
五月二十二日迄	同	吳
五月二十四日迄	同	長崎
六月三日迄	同	佐世保
六月七日迄	同	吳
六月十一日迄	同	横須賀
六月十三日迄	同	神戶
其ノ後ハ		吳

○電話架設
 海軍大學校教頭海軍少將澤本頼雄宅(大森區田園調布
 三ノ一)

田園調布 一〇七三番

海軍省人事局第一課長伊藤整一宅(杉並區大宮町一七
 〇四)
 中野 五一〇四番

退役海軍中尉正七位勳五等長岡鶴三郎去月三十日
 東京市蒲田區新宿町九二五自宅ニ於テ死去セリ

豫備役海軍軍醫大佐正五位勳四等横山祐幸一昨五
 日卒去、明八日午後二時ヨリ三時迄横濱市鶴見區
 市場町一六七三(京濱電車市場下車)自宅ニ於テ
 神式ニヨリ告別式執行

○艦船所在

▲印ハ、ハ、ホ、ク、セ、ズ

○五月七日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、駒橋、▽那珂、那智、春日

沖風、峯風、矢風、▽潮、隴、曙、浦風

▽呂五八、呂五九、▽伊二三、伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、洲崎、早鞆

(鈴谷)

【長浦】

▽嚴島

▽秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

▽呂五四、呂五五、呂五六

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【横濱】

▽比叡

【大湊】

▽沼風、神風、野風、波風

▽呂五七

【函館】

大泊

【室蘭】

朝霧

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、大鯨、▽天龍、▽白鷹、▽夕顔、菊、葵、▽初雪、白雪、▽白雲、薄雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二八、▽呂六八、呂六三、呂六四、▽伊二二、伊二三、▽伊五二、伊五一、伊六八、▽伊五七、伊五六、伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】

▽陸月、如月、彌生、卯月

【神戸】

大井

(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】

迅鯨

【江田内】

平戸

【徳山】

佐多

【宿毛】

▽山城、扶桑、▽榛名、伊勢、▽長良、五十鈴、名取、▽阿武隈、▽多摩、▽鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▽青葉、古鷹、衣笠、▽神通、▽由良、長鯨、▽赤城

▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、▽楡、柿、旗風、朝風、▽響、雷、電、▽漣、狹霧、曉、▽綾波、敷波、浦波、▽東雲、吹雪、磯波、▽有明、夕暮

▽伊三、伊一、伊二、▽伊五、伊四、

海軍公報 第二千四百五十五號 昭和十年五月七日

【舞鶴】 神威
 吾妻、川内
 呂若竹、吳竹、早苗
 呂二六、呂二七
 友鶴

【淀江】 鬼怒
 加賀、霧島、宇治、能登呂、八重山、常磐
 梨、竹、樵、桃、柳、榎、檜、夕月、望月
 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、
 呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、
 呂六六、呂六五、呂六七、呂六五、
 伊六六、伊六七

【唐津】 妙高
 白霧、(伊七〇)
 敷島、野島、襟裳

【長崎】 羽黒、足柄、出雲
 呂菊月、三日月
 (三隈)

【佐敷】 北上
 龍驤、鳳翔

【馬公】 松風、春風
 呂沙風、灘風、島風、夕風

【鎮海】 董、菱、葦
 球磨

【旅順】 藤、葛、薄、萩

【上海】 磐手、熱海

【南京】 鳥羽

【九江】 栗

【漢口】 對馬、勢多、比良

【長沙】 二見

【重慶】 堅田

【馬尾】 芙蓉、刈萱、蓬

【厦門】 蓼

【汕頭】 朝顔

【廣東】 蓮
 淺間、八雲

【作業地】 膠州、知床

【航海中】

▷安宅 (五日長沙發—漢口へ)

嵯峨 (五日香港發—馬公へ)

淀 (五日横須賀發—根室へ)

▷龍田 (五日「アンボン」發—「グバオ」へ)

保津 (六日岳州發—沙市へ)

梅 (六日上海發—九江へ)

隱戸 (六日横須賀發—吳へ)

(部内限二頁)

海軍公報

第二千四百五十六號

海軍大臣官房

昭和十年五月八日(水)

○辭令

海軍航空本部勤務海軍技手 鈴木 勝義
海軍航空廠附ヲ命ス(請海軍省)

東京工業大學助教 佐々木 重雄
海軍艦政本部ニ於ケル砲熖兵器研究業務ヲ囑託シ報
酬年額九百圓ヲ贈與ス(請同)

○雜款

○軍艦鬼怒行動豫定

地名	名	着	發
舞鶴	賀鶴	五月十六日	五月十六日
敦賀	賀鶴	五月十九日	五月十九日
三國	賀鶴	五月二十一日	五月二十一日
七尾	賀鶴	五月二十四日	五月二十四日
伏木	賀鶴	五月二十六日	五月二十六日
金石	賀鶴	五月二十八日	五月二十八日
舞鶴	賀鶴	五月二十八日	五月二十九日

地名	名	着	發
博多	川多	六月三十日	六月三十一日
鹿島	川多	六月一日	六月二日
出雲	柞築	六月三日	六月四日
舞鶴	柞築	六月五日	六月六日

○軍艦那智行動豫定

地名	名	着	發
横須賀	賀水	五月二十五日	五月二十五日
清水	賀水	五月二十八日	五月二十八日
勝浦	賀水	五月三十一日	五月三十一日
二見	賀水	六月一日	六月一日
横須賀	賀水	六月二日	六月一日

○郵便物發送先

軍艦鬼怒宛	發送先
五月十五日迄	新舞鶴
五月十八日迄	福井縣敦賀
五月二十日迄	同 三國
五月二十三日迄	同 石川縣七尾
五月二十五日迄	同 富山縣伏木

海軍公報 第二千四百五十六號

昭和十年五月八日

四四三

同	二十七日迄	同	石川縣金石
同	二十八日迄	同	新舞鶴
同	三十日迄	同	福岡縣博多
六月	一日迄	同	大分縣龜川
共ノ後ハ			新舞鶴

軍艦那智宛

五月二十四日迄	到達見込ノモノハ	横須賀
同	二十七日迄	清水
同	三十一日迄	三重縣二見
共ノ後ハ		横須賀

○宿所變更
 水路部長 海軍少將 小野彌一宅
 東京市大森區久ヶ原町四〇四(電話池上 四七七番)

○改姓
 海軍大尉根本正平ハ阿部ト改姓ノ旨去月十一日届出テ
 タリ

○正誤
 (茶)
 昨七日辭令欄近藤 宏ノ辭令文中「海軍兵學被附」ハ
 「海軍兵學校附」ノ誤

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○五月八日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張▲、金剛▲、木曾、那珂、那智、春日

沖風、峯風、矢風、戸潮、龍、曙

戸呂五八▲、戸呂五九▲、戸伊二三▲、戸伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、洲崎、早鞆

(鈴谷)

【長浦】嚴島

戸秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

戸呂五四、戸呂五五、戸呂五六

戸掃六、戸掃五、戸掃一、戸掃三、戸掃二、戸掃四

【館山】比叡

澤風▲

【宮古】天霧

大湊、戸沼風、神風、野風、波風

【函館】大泊

朝霧

【室蘭】吳

長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、大鯨、戸天龍、戸白鷺

戸夕顔、菊、葵、戸初雪、白雪、戸白雲、薄雲、叢雲

戸呂一七、戸呂一八、戸呂一九、戸呂五一、

戸呂五三、戸呂二八、戸呂六八、戸呂六三、

戸呂六四、戸伊二一、戸伊二二、戸伊五二、

戸伊五一、戸伊六八、戸伊五七、戸伊五六、

戸伊五八

戸掃七、戸掃八、戸掃九、戸掃一〇、戸掃二三、

戸掃一四、戸掃一五、戸掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】陸月、如月、彌生、卯月

【神戸】大井

(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

宿毛、戸山城、扶桑、戸榛名、伊勢、戸長良、

五十鈴、名取、戸阿武隈、戸多摩、戸鳥海、

摩耶、高雄、愛宕、戸青葉、古鷹、衣笠、

戸神通、戸由良、長鯨、戸赤城

戸初霜、初春、子日、若葉、戸長月、水無月、

阜月、文月、戸疾風、追風、朝風、夕風、

戸楡、梯、旗風、朝風、戸響、雷、電、

戸漣、狹霧、曉、戸綾波、敷波、浦波、戸東雲、

吹雪、磯波、戸有明、夕暮

戸伊三、戸伊一、戸伊二、戸伊五、戸伊四、

戸伊五四、戸伊五三、戸伊五五、戸伊六〇、

戸伊五九、戸伊六三、戸伊六四、戸伊六一、戸伊六二

海軍公報 第二千四百五十六號 昭和十年五月八日

四四五

<p>【佐伯】 間宮、鳴戸、鶴見 神威 【舞鶴】 吾妻▲、川内 若竹、吳竹、早苗 呂二六、呂二七 友鶴 (鴻)</p>	<p>【溫泉津】 鬼怒 加賀▲、霧島、宇治、能登呂、八重山、▷常磐▲ 【佐世保】 梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、夕月、望月 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、 呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、 呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、 伊六六、伊六七 ▷初雁、真鶴、千鳥 敷島▲、野島、襟裳 (白露)、(伊七〇)</p>	<p>【長崎】 羽黒▲、足柄、出雲 ▷菊月、三日月 (三隈)</p>	<p>【米ノ津】▷北上 【有明灣】▷龍驤、風翔 ▷松風、春風 【馬公】 嵯峨 ▷汐風、灘風、島風▲、夕風▲</p>
<p>【鎮海】▷董、菱、葦 球磨 【旅順】▷藤、葛、蕪、菽 ▷磐手、熱海 ▷鳥羽</p>	<p>【上海】▷磐手、熱海 【南京】▷鳥羽 【九江】▷栗 【漢口】▷安宅、對馬、勢多、比良 【長沙】▷二見 【重慶】▷保津 【馬尾】▷堅田 【厦門】▷劉萱、蓬 【汕頭】▷朝顏 【廣東】▷淺間、八雲 【シドニー】▷龍田 【作業地】▷龍田 膠州、知床</p>	<p>【航海中】 淀 (五日横須賀發—根室へ) 梅 (六日上海發—九江へ) 隱戸 (六日横須賀發—吳へ) 駒橋 (七日横須賀發—大湊へ) 芙蓉 (七日馬尾發—厦門へ) 浦風 (七日横須賀發—上海へ) 佐多 (七日唐山發—佐世保へ) 妙高 (八日唐津發—長濱へ) 呂五七 (八日大湊發—横須賀へ)</p>	

(部内限二頁)

海軍公報

第二千四百五十七號

昭和十年五月九日(木)

海軍大臣官房

○ 辭令

辻 藤吉

海軍機關學校ニ於ケル物理學教授ヲ囑託ス
但シ報酬年額千五百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト
ス(海軍省)

○ 雜款

○ 郵便物開環交換開始
特務艦洲埼及佐多今次北米方面行動中各艦ト横濱郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ行フ
(海軍省 副官)

○ 特務艦大泊行動豫定

地名	着	發
大湊	五月五日	五月十日
大館	五月十日	五月十五日
大湊	五月十五日	五月二十日



○ 郵便物發送先
特務艦大泊宛
自今

大湊

海軍公報 第二千四百五十七號 昭和十年五月九日

四四七

○艦船所在

指▲印△ハヘキ
定ヲ要セズ

○五月九日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張▲、金剛▲、木曾、那珂、那智、春日

沖風、峯風、矢風、□潮、驪、曙

□呂五八▲、呂五九▲、□伊二三▲、伊二四▲

富士▲、尻矢、青島、洲崎、早鞆

(鈴谷)

【長浦】△殿島

□秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六

□掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【館山】△比叡

澤風▲

【宮古】□天霧

【大湊】□沼風、神風、野風、波風

【青森】朝霧

【函館】大泊

【根室】淀

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向▲、加古、勝力、

大鯨、△天龍、△白鷹

△夕顔、菊、葵、□初雪、白雪、□白雲、

薄雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂二八、□呂六八、呂六三、

呂六四、□伊二一、伊二二、□伊五三、

伊五一、伊六八、□伊五七、伊五六、

伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、□掃一三、

掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、隠戸

(最上)、(呂三三)

【大阪】□睦月、如月、彌生、卯月

【神戸】大井

(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【長濱】妙高

【宿毛】□山城、扶桑、△榛名、伊勢、△長良、

五十鈴、名取、△阿武隈、△多摩、□鳥海、

摩耶、高雄、愛宕、△青葉、古鷹、衣笠、

△神通、△由良、長鯨、△赤城

△初霜、初春、子日、若葉、□長月、水無月、

皐月、文月、□疾風、追風、朝風、夕風、

□檣、梯、旗風、朝風、□響、雷、電、

□漣、狹霧、曉、□綾波、敷波、浦波、□東雲、

吹雪、磯波、□有明、夕暮

□伊三、伊一、伊二、□伊五、伊四、

伊五四、伊五三、伊五五、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六四、伊六一、伊六二

【佐伯】 神威
【舞鶴】 吾妻、川内

若竹、吳竹、早苗
呂二六、呂二七
友鶴

【佐世保】 加賀、霧島、宇治、能登呂、八重山、常磐

梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、夕月、望月
呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六六、伊六七

【長崎】 羽黒、足柄、出雲
（白露）、（伊七〇）

初雁、真鶴、千鳥
敷島、野島

【枕崎】 北上
【有明灣】 龍驤、風翔

【馬公】 嵯峨
松風、春風

鎮海、沙風、灘風、島風、夕風
旅順、球磨

上海、藤、葛、海、萩
南京、鳥羽

九江、栗
漢口、安宅、對馬、勢多、比良

沙市、二見
重慶、保津

馬尾、劉、荳、蓬
厦門、芙蓉、蓼

汕頭、朝顏
廣東、淺間、八雲

【作業地】 龍田
膠州、知床

【航海中】 母、六日上海發、九江、

駒橋、七日橫須賀發、大湊、
浦風、七日橫須賀發、上海、
佐多、七日德山發、佐世保、
鬼怒、八日溫泉發、舞鶴、
呂五七、八日大湊發、橫須賀、
襟裳、八日佐世保發、吳、

（部内限二頁、同號外二頁）

海軍公報

第二千四百五十八號

海軍大臣官房

昭和十年五月十日(金)

○辭令

○昭和十年五月十日
任海軍技手 丸 源 吉
給七級俸

海軍技手 丸 源 吉
横須賀海軍工廠附ヲ命ス(請海軍省)

○雜款

○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
吳山	六月五日	六月四日
德保	六月七日	六月六日
佐順	六月十二日	六月八日
旅保	六月十八日	六月十五日
德山	六月二十一日	六月二十日
吳山	六月二十三日	六月二十二日

○特務艦野島行動豫定變更(四月二十四日)

地名	着	發
佐世保	五月十四日	五月十一日
横須賀	五月十九日	五月十六日
吳鶴	五月二十三日	五月二十一日
舞鶴	五月二十七日	五月二十五日
西戶崎	五月二十九日	五月二十八日
佐保	六月三十一日	六月三十日
馬公	六月十七日	六月十三日
高世保	六月十七日	六月十三日

○郵便物發送先

地名	着	發
德山	六月五日迄	六月五日
佐保	六月七日迄	六月七日
旅順	六月十四日迄	六月十四日
佐保	六月十九日迄	六月十九日
同	六月二十一日迄	六月二十一日
其ノ後ハ	同	同

○郵便物發送先變更 (四月二十四日 本欄照參)

特務艦野島宛

五月十五日迄	到達見込ノモノハ	横須賀
同 二十日迄	同	吳
同 二十四日迄	同	新舞鶴
同 二十七日迄	同	吳
同 二十九日迄	同	西戶崎
其ノ後ハ	馬公高雄へ回航六月十七日歸港迄留置	佐世保

○艦船所在

印(二)ハカ
相定ヲ要セズ

○五月十日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張、金剛、木曾、那珂、那智、春日、比叡

沖風、峯風、矢風、戸潮、隴、曙

戸呂五八、戸呂五九、戸伊二三、戸伊二四

富士、尻矢、青島、洲崎、知床

(鈴谷)

【長浦】戸殿島

戸秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

戸五五、戸五五、戸五五

戸掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【館山】戸澤風

【八戸】戸天霧

【大湊】戸駒橋

戸沼風、神風、野風、波風

【青森】朝霧

【函館】大泊

【根室】淀

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、戸白鷹

戸夕顔、菊、葵、戸初雪、白雪、戸白雲、薄雲、叢雲

戸一七、戸一八、戸一九、戸五一、戸五三、戸二八、戸六八、戸六三、戸六四、戸二二、戸三三、戸五二、戸五一、戸六八、戸五七、戸五六、戸五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、戸掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、室戸、隠戸、襟裳(最上)、(戸三三)

【大阪】戸睦月、如月、彌生、卯月

【神戸】(戸六)、(戸六九)、(戸七一)、(戸七二)

【相生】迅鯨

【江田内】平戸

【高松】大井

【北條】戸天龍

【德山】間宮

【三津濱】妙高

【宿毛】戸山城、扶桑、戸榛名、伊勢、戸長良、五十鈴、名取、戸阿武隈、戸多摩、戸鳥海、摩耶、高雄、愛宕、戸青葉、古鷹、衣笠、戸神通、戸由良、長鯨、戸赤城

戸初霜、初春、子日、若葉、戸長月、水無月、旱月、文月、戸疾風、追風、朝風、夕風、戸檜、柿、旗風、朝風、戸響、雷、電、戸漣、狹霧、曉、戸綾波、敷波、浦波、戸東雲、

海軍公報 第二千四百五十八號 昭和十年五月十日

四四七

吹雪、磯波、有明、夕暮
伊三、伊一、伊二、伊五、伊四、
伊五四、伊五三、伊五五、伊六〇、
伊五九、伊六三、伊六四、伊六一、伊六二
 鳴戸、鶴見

【佐伯】 神威
 【舞鶴】 吾妻、川内、鬼怒
若竹、吳竹、早苗
呂二六、呂二七
 友鶴
 (鴻)

【佐世保】 加賀、霧島、宇治、能登、呂八重山、常磐
 梨、竹、樺、桃、柳、櫻、檜、夕月、望月
呂二五、呂一九、呂三〇、呂三一、
呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、
呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、
伊六六、伊六七

初雁、真鶴、千鳥
敷島、野島、佐多
 (白露)、(伊七〇)
羽黒、足柄、出雲
菊月、三日月
 (三隈)

【枕崎】北上
 【有明灣】龍驤、鳳翔

【馬公】 松風、春風
嵯峨▲
沙風、濼風、島風、夕風

【鎮海】董、菱、葦
熱海▲

【上海】熱海▲

【南京】鳥羽

【九江】栗

【漢口】安宅、對馬、勢多、比良

【長沙】二見

【重慶】堅田

【馬尾】劉萱、蓬

【廈門】芙蓉、蓼

【汕頭】朝顔

【廣東】逃

【作樂地】膠州、早靱

【航海中】
 梅 (六日上海發—九江へ)
 浦風 (七日横須賀發—上海へ)
 呂五七 (八日大湊發—横須賀へ)
龍田 (五日「アンボン」發—「ダバオ」へ)
淺間、八雲 (九日「シドニー」發—「ツェリントン」へ)
磐手 (九日上海發—鎮江へ)
球磨 (九日旅順發—大湊へ)
藤、葛、薄、萩 (九日隴城島發—渤海灣へ)
 保津 (十日沙市發—宜昌へ)

(録附五頁、部内限二頁)

海軍公報 附錄

昭和十年五月十日(金)
海軍大臣官房

○ 雜 款

東北六縣其ノ他ニ於ケル窮乏農村救濟義捐金釀出明細表

一、金壹萬壹千貳百六拾六圓四拾六錢也

內 譯

應 名	金 額	應 名	金 額	應 名	金 額	應 名	金 額
海軍大臣官房	四三〇〇	海軍省醫務局	二五〇〇	海軍省經理局	一五七〇	東京海軍無線電信所	二〇五〇
同 臨時調査課	九〇八〇	同 經理局	五四三〇	軍 令 部	三六六〇	同 監督官事務所	六九五〇
海軍省軍務局	七五九〇	同 建築局	四七四九	海軍艦政本部	三七八九	侍 從 武 官 府	一〇三九〇
同 人事局	六三三〇	同 法務局	二四六五	同 航空本部	九七五〇	水 路 部	二九〇三〇
同 教育局	五〇〇〇	同 電信課	九六五〇	同 軍事普及部	二七六〇	海軍技術研究所	一五六九五〇
同 軍需局	四三三〇	同 文 庫	八〇〇	同 武功調査	三三〇〇	海軍大學校	三三三五〇

海軍公報 附錄

鎮海要港部	三三三〇	長崎海軍監督所	一七六〇	同	四七四〇	同	長良	三三〇〇
龜川海軍病院	三三三〇	官古屋海軍監督所	一八六〇	同	八三三〇	同	木曾	三三三〇
海軍兵學校	三三三〇	名古屋海軍監督所	三三三〇	同	四二二〇	同	大井	三三三〇
佐伯海軍航空隊	四一五〇	神戶海軍監督官	一三三〇	同	六三三〇	同	北上	三三三〇
館山海軍航空隊	一〇九七〇	上海海軍特別陸戰隊	四三六〇	同	一四七三〇	同	球磨	三三三〇
海軍航空隊	二五三三〇	父島海軍無線電信所	七八〇〇	同	一〇三三〇	同	龍田	五五三〇
海軍火藥廠	六三三〇	海軍無線電信所	五〇〇〇	同	七五三〇	同	古鷹	四〇〇七〇
廣海軍工廠	一三三三〇	上海駐在武官	二七八〇	同	四七八〇	同	摩耶	七四七九〇
同平壤鑛業部	三三六〇	忠海軍一病院	一三九〇	軍艦	一三五四〇	同	鳥海	五〇四九〇
同燃料廠採炭部	六三三〇	同無線電信所	四六〇〇	事	三三三〇	同	愛宕	六三三六〇
海軍燃料廠	一三三〇	旅順要港部	三三六〇	鳳山	一三三〇	同	羽黑	一四四四〇
同火藥廠燐藥部	三三三〇	同無線電信所	一七〇〇	浦賀	九七四〇	同	那智	三三三〇
海軍機關學校	一六五七〇	大湊防備隊	三三六〇	事	五七四〇	同	妙高	三三六〇
舞鶴防備隊	一七六〇	馬公要港部	五二五〇	室蘭	六三三〇	同	青葉	五九六七〇
吳海軍建築部	三三三〇	鎮海防備隊	一五三〇	八幡	一〇二五〇	軍艦	衣笠	九六三〇

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	軍艦五十鈴
八重山	巖島	白鷹	勝力	常磐	迅鯨	駒橋	龍驤	赤城	加賀	鳳翔	神通	由良	名取	三三七〇	三〇八〇	
六三〇	四三八〇	一五三八〇	一〇三〇〇	四三三〇〇	一四三〇〇	二四六八〇	五二四六〇	三五六七〇	五六七〇	三九三〇〇	六四三六〇	四四五六〇	三三七〇	三〇八〇	軍艦淺間	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	軍艦淺間	
三隈艦裝員	能登呂	神威	大鯨	保津	比良	宇治	安宅	對馬	日進	春日	磐手	出雲	八雲	八五九〇	五三三〇	
二〇三〇〇	一八九〇	一五〇六〇	一三五五〇	五六〇〇	四四〇〇	二七六〇	二八四九〇	三三九三〇	三三八三〇	六四四六〇	三六八〇	四三三七〇	八五九〇	五三三〇		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	特務艦敷島	
第二驅逐隊	第一驅逐隊	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	特務艦敷島	
大泊	間宮	鳴戸	鶴見	佐多	襟裳	知床	野島	室戸	青島	膠州	攝津	敷島	敷島	敷島	敷島	
三六三四〇	五九八六〇	一〇四三〇	一八三三〇	三三三七〇	三三〇〇〇	二二二三〇	三三三三〇	三五五六〇	九五二〇	一七五九〇	七六六〇	三六〇二〇	一〇七四〇	五〇八〇		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	第三驅逐隊	
驅逐艦 梅	驅逐艦 浦風	第二十六驅逐隊	第二十四驅逐隊	第二十一驅逐隊	第十五驅逐隊	第十四驅逐隊	第十二驅逐隊	第十驅逐隊	第八驅逐隊	第七驅逐隊	第六驅逐隊	第五驅逐隊	第四驅逐隊	第三驅逐隊	第三驅逐隊	
七三〇〇	一六四六〇	一六七〇	一三九四〇	六三三九〇	四七八一〇	八六五〇	三八三〇〇	一三三六〇	三四九〇	七四六三〇	四三三七〇	九三三六〇	五六三〇	五三三〇		

昭和十年五月二日

海軍省經理局

海軍主計少佐 淺井 益一

第八潜水隊	第四潜水隊	驅逐艦 栗	驅逐艦 天風	驅逐艦 澤風
四六五〇	九三九〇	一〇六〇〇	四三〇〇	三五九〇
	第一掃海隊	伊號第六潜水艦	伊號第六十八潜水艦	第九潜水隊
	五五四〇	一七六三〇	一六〇五〇	七九七〇

海軍公報

第二千四百五十九號

昭和十年五月十一日(土)

海軍大臣官房

○雜款

○旗艦變更
横須賀警備戰隊司令官ハ一昨九日旗艦ヲ比叡ヨリ那珂ニ變更セリ

○司令驅逐艦變更
第五驅逐隊司令官ハ本月七日司令驅逐艦ヲ松風ヨリ朝風ニ一時變更セリ

○電話架設
東京海軍監督長海軍大佐中嶋隆吉宅(世田ヶ谷區玉川奥澤町一ノ四八六)
田園調布 一三一四番

○出發

英國 出張	海軍少佐 出石 寛二
獨國 出張	海軍造機少佐 武智 馨
佛國 出張	海軍造兵少佐 閑歲 修吉

五月十六日 神戸發 箱根丸

○東京永交社新築本館竣工シ來十三日ヨリ使用ヲ開始ス
(海軍省副官)

海軍公報 第二千四百五十九號 昭和十年五月十一日

四五五

○艦船所在

▲印ハハハ
指定ヲ更セズ

○五月十一日午前十時調

【廣須賀】

陸奥、夕張、金剛、木曾、那珂、那智、春日、比叡

沖風、峯風、矢風、潮、颯、曙

呂五八、呂五九、呂五七、伊二三

伊二四

富士、尻矢、青島、知床

(鈴谷)

【長浦】

嚴島、秋風、羽風、太刀風、帆風、夕霧

呂五四、呂五五、呂五六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

【館山】

澤風

【八戸】

天霧

【大湊】

沼風、神風、野風、波風

【青森】

朝霧

【根室】

淀

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、白鷹、天龍

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二八、呂六八、呂六三、呂六四、伊二二、伊二一、伊五二、伊五一、伊六八、伊五七、伊五六、伊五八

掃七、掃八、掃一〇、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六

石廊、攝津、朝日、隱戸、襟裳

(最上)、(呂三三)

【大阪】

陸月、如月、彌生、卯月

【神戸】

(伊六)、(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)

【相生】

迅鯨

【江田内】

平戸

【三津濱】

妙高

【宿毛】

山城、扶桑、榛名、伊勢、長良、五十鈴、名取、阿武隈、多摩、鳥海、摩耶、高雄、愛宕、青葉、古鷹、衣笠

神通、由良、長鯨、赤城

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、臯月、文月、疾風、追風、朝風、夕風

楡、梯、旗風、朝風、響、雷、電

漣、狹霧、曉、綾波、敷波、浦波、東雲、吹雪、磯波、有明、夕暮

伊三、伊一、伊二、伊五、伊四、伊五四、伊五三、伊五五、伊六〇

海軍公報 第二千四百五十九號 昭和十年五月十一日

四五七

<p>【佐伯】 鳴戸 神威 【舞鶴】 吾妻、川内、鬼怒 呂若竹、吳竹、早苗 呂二六 友鶴 (鴻)</p>	<p>【宮津】 呂二七 【佐世保】 加賀、霧島、宇治、能登呂、八重山、常磐、梨、竹、榎、桃、柳、檉、檜、夕月、望月、呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、呂六五、呂六七、伊六六、伊六七</p>	<p>【長崎】 初雁、真鶴、千鳥、敷島、野島、佐多、室戸 (白露)、(伊七〇) 羽黒、足柄、出雲 【有明灣】 龍驤、鳳翔 【馬公】 松風、春風 沙風、灘風、島風、夕風</p>	<p>【鎮海】 葛、菱、葦 【旅順】 藤、葛、薄、萩 【上海】 球磨 熱海 浦風</p>	<p>【南京】 鳥羽 【漢口】 栗、梅 【長沙】 安宅、對馬、勢多、比良 【重慶】 堅田 【馬尾】 劉萱、蓬 【廈門】 芙蓉、蓼 【汕頭】 朝顏 【廣東】 龍田 【作業地】 駒橋 膠州、早鞆、洲崎</p>	<p>【航海中】 八雲 (九日、シドニー「發」ウエリントン) 【磐手】 (九日上海發—鎮江へ) 【北上】 (十日枕崎發—延岡へ) 【鶴見】 (十一日假泊地發—徳山へ) 【大井】 (十一日高松發—危川へ) 【間宮】 (十一日徳山發—宿毛へ) 【掃九】 (十一日吳發—宿毛へ)</p>
--	---	---	--	--	--

(部内限二頁)